



(二)

### 愈々平町の 地底から石炭を採掘

#### 小田炭礦の計劃に基き 明日町會を開いて協議 結局同意の止むなきか

小田炭礦にては石炭採掘の爲め坑道を延長して平町の地下を掘進せんとする計劃を立て其筋に申請せる爲め此程郡衙から平町に同掘進坑道の公共に對し有害なるや否やを諮問し來つた爲め町當局にては明午前九時から町會を招集して其議に附する事となつたが同坑道は舊城跡八幡小路及び鐵道以北二千尺の地底であつて鑛業法の定むる處に従へば卅間の地下は掘進差支へなき旨の規定となつて居るから若し

#### 同計劃

に不同意を表すものとすれば科學上に基く適確なる理由を要し水道等とは事違つて幾千尺の地下に關する問題であるに調査は餘程の困難であるから結局掘進後の坑道充填其他適當なる善後策を前提として同意を表する事になるであらうが愈々

#### 平町の

地下に蜘蛛の巢の如き坑道が縦横に走るとすれば藪には箕輪村の地盤陥没また近くは内郷村の耕地龜裂等何れも地底掘進の關係に依り此慘狀を呈せるの印象が平町民の腦裏に生々しいから明日の町會は頗る緊張したものであらう事を豫想される

### 頭痛の種

#### 秋の種まきも出來ない

長い日照り続きは農家にとつて第一の頭痛の種で十日もこのまゝで續けば畑作はいふまでもなく稲作もあるひは枯死を免れまい、お百始は青い空を眺めて青息吐息である、畑の作況については瓜類だけは病蟲害が少く今のところ成育はよいが、ねぎ、なす、枝豆、その他葉菜類は被害多く既に枯死してゐるものもかなりあり、そして、これから種下しをする大根がぶら白菜つけ菜類は中旬の中に雨がなければ全然種まき出來ないことになるといふ

#### 平第一臨海學校

第二信

夜明け前の涼味と、海の潮鳴りとは緊張した生徒の夢を破り易い。午前三時早くも目を覚ます者があつた。ヤット眠らせて五時半起床、校庭で点呼し海岸散歩

がある、一番骨の折れるのは食事、炊事係の先生少し瘠せ模様

濱はいつにない人だかりで、アノ砂濱がいつぱいになる。赤鉢巻の臨海學校生徒がはつきり目に立つ。この赤鉢巻が今日の競泳大會に人氣を博す受賞者も二三人。

この日常警毎日の少年義

#### 専用と計量の

### 給水者はホンの一部

#### 残る多數の人の爲め

#### 一日も早く便宜な敷設法を

平町水道課八月一日現在の調査に依れば専用給水六百八十九箇計量給水八百四十九箇あり此以外は自宅に水道を敷設する事が出來ず井戸等を以つて辛らじて飲用水を需めて居る人々を以つて占めて居るが現在迄に専用給水は計量給水を敷設しなかつた者は「引かなかつた」のではなく經費の都合等に依つて「引けなかつた」のであるから町當局はこの水道から薄遇されて居た人々に對し敷設上の

#### カテイラン

### シミぬきの方法

汚点抜きの方法として先づ微のとり方はブラシをかけて上に薄いアンモニア水で洗ふとよいあせは薄いアムモニアで洗ひそれでもいけなかつたらベンジン又は揮発油で洗ふ。襟垢は、食パンの新しい断面でこするとよい

### 誘拐された娘の行衛を

#### 探す涙の兩親

一日午後四時頃年頃四十七八夫歳の婦者が平驛派出所に至り當直の増子巡査に涙ながらに訴へてゐた夫れは先頃まで平町仲間町邊に中央新聞社の擴張員なりと稱して鼻下に八字髯を生やした緑川廣吉(三)といふ男に夫婦仲の一人娘である鈴木ツルヨ(一)を誘拐されたこと訴へ出たのである

### 託鉢坊と共に

#### 何れへか道行

石城郡小名濱町大字西町居住吉田惣治内縁の妻宮城縣生れ大塚サト(一)は去月廿一日頃男児分娩後死亡したので性來のヒステリーがこゝろに幾分精神に異狀を來して居たが最近保谷某(二)なる托鉢坊と語り合ひ夫の留守中數日間渡つて同人を宿泊せしめ現金八圓と白米三升を搔つさらつて何れかへ逃走したので惣次より平署に搜索方を依頼して來た



### 常磐片々

愈々平町の地底に鶴嘴の響き、イヤ長生さしたくないものささる老人のくり言

難問題相次いで起る、此場合名町長の健在を祈つて止まざるものあり「シツかりお頼み申す」

ヒステリー女房托鉢僧と駈落ち、死出の途連れには屈強の代物と心得たか

井上知事訪問 縣參事會員井上茂作氏は相馬方面會計検査に出張の途次二日磐越線にて出福香坂知事

### 貧乏村

#### 教員の俸給も拂ひない始末

に會見大瀧發電所許可取消問題に關し懇談する處あつた

高等科のない

義務教育延長の叫び漸く熾烈となりこれが準備調査の歩を進めつゝあるが石城郡下には未だ高等小學校すら併置されて居ない町村でかなり多い就中甚だしきは石

住員沼荷路夫の三箇村で高等小學校設備一校も無く一里乃至二里半離れた隣村入遠野村に通學して居る有様で

#### 便宜と

### 便宜と

して本紙去る一日夕刊の社説に見えたるが如く

- 一、敷設料月賦分納の期間を延長する事
- 二、割の利息を徴せざる事
- 三、水道本管より家並みの軒下迄(道路)の敷設區間は町の負擔と爲すべき事

の三箇條件を一日も早く町當局の容認する所となつて欲しいとの聲が愈々昂つて居る

### 水田の養魚

#### 頗る好成績

石城郡神谷村では資本金一萬圓の養魚組合を昨年創設し小名濱水産試験場小林技手の設計で水田六反歩に鯉鮒を飼養したが一箇年で成育頗るよく此程四日間に互り排水して捕獲したが好成績であつた

### 磐中同窓會

#### 十日午後一時に

平町磐城中學校同窓會第廿三回總會は十日午後一時から開催報告協議の後丸新旅館に於て懇親會を催す

### 現業委員

#### 平驛員の推薦

鐵道省では今月中旬頃第三回現業委員の總選舉を施行するが平驛の一部現業員有志は早くも坂本信盛氏を推

#### 坂本君を

あるが以上三箇村は何れも貧弱な村で村吏員の俸給さへも滞つてゐて拂へない

ので迎も尋常小學校以上に手がのびない現状でありいよいよ義務教育延長が實行さるゝ際には第一番に校舎の増築を要する是等村であるが目下の状態では到底望み得られぬ事と郡當局は憂慮して居る

薦すべく協議の結果去一日左の如き推薦状を各有志に送つた

普く現業員諸君に告ぐ健全にして精勤せる諸彦に今回吾々現業従事員の福利増進の爲めに鐵道當局は第三回の現業委員總選舉を八月月中旬に於て施行せらるるは實に吾々の欣喜する處でありますこの期に際し吾等同志協議の上資性温良にして職に恪勤而かも業務各般の事情に通曉せる驛長書記坂本信盛君を最適任者と確信し此處に同君を推薦し其の任を委せんとす諸彦願くば吾等の舉をして意義あらしむべく御賛同の榮を賜はらん事を

大正十三年八月日 有志一同